

地方創生推進交付金事業の効果検証について

デジタル田園都市国家構想における地方創生を実現するため、交付金制度を活用し事業を進めております。

本市では、『長浜市未来創造会議』を地方創生推進交付金事業の外部検証機関として位置づけ、長浜市まち・ひと・しごと創生総合戦略、デジタル田園都市国家構想交付金事業の効果検証にあたり、ご意見いただきます。

地方創生推進交付金制度要綱【抜粋】

第 11 効果の検証

交付金の交付を受けようとする地方公共団体は、事業の実施状況に関する客観的な指標（以下「重要業績評価指標」という。）を設定の上、その達成状況について、原則、毎年度検証するよう努めるものとする。

地方版総合戦略策定のための手引き【抜粋】

7-1 PDCA サイクル

まち・ひと・しごと創生を実現するためには、従来の政策の反省の上に立ち、PDCA サイクルを確立することが必要です。具体的には、まず、効果的な総合戦略を策定し、着実に実施していくとともに、4（数値目標・重要業績評価指標（KPI））で設定した数値目標等を基に、実施した施策・事業の効果を検証し、必要に応じて総合戦略を改訂するという一連のプロセスを実行していくこととなります。

7-4 外部有識者の参画

総合戦略の効果検証に際しては、その妥当性・客観性を担保すると同時に、検証を踏まえた事業の見直しの効果を高めるため、行政の中だけで行うのではなく、2-2（住民・産官学金労言士等の参画と推進組織）で述べた推進組織等を活用して、外部有識者等の参画を得ることが重要です。